



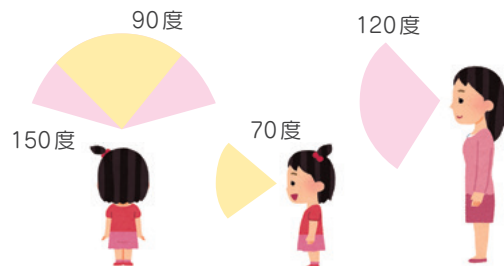
事故原因と防止対策(飛び出しによる事故)

子どもの交通事故で多い『飛び出し』による事故の原因には以下の2つが考えられます。

① 視野の狭さ

- 大人がまっすぐ正面を向いて見える角度は、【横 150 度】【縦 120 度】
- 子ども(6歳の場合)は、【横 90 度】【縦 70 度】

そのため、横から走ってくる車が子どもの視野に入らないと車が接近していることに気づきません。



② 衝動的な行動や、何かに夢中になると周りが見えなくなる

- じっとしていることが苦手で、興味のあるものが視界に入ると、急に動いて道路に飛び出す。
 - ボール遊び中に、ボールが道路に行ってしまったとき
 - 道路の反対側にいる子どもに声をかけたとき

事故を防ぐために

- 子どもを連れて外出する時は、先に歩かせたり、走らせたり、後に送らせたりせず、手をしっかり握って一緒に歩きましょう。
- 道路を渡るときは、「ここで止まって、右を見て、左を見て、手を挙げて渡ろうね」などと、具体的に実況中継的に教えましょう。
- 道路の近くでは遊ばせないようにしましょう。
- 道路の反対側にいる子どもに話しかけたりしないようにしましょう。



大人は簡単にできることでも、子どもには具体的な言葉にしたり、お手本を見せたり、子どもの理解できる声かけややり方で教えることを心がけましょう。

薬

やくすり に立つ! のあれこれ

File.42

薬剤師外来を始めました



当院では 2024 年 6 月より薬剤師外来を開始しています。医師の診察前にかん治療の専門資格をもった薬剤師が副作用や薬の管理について面談を行います。「薬の量は適切か」「副作用の有無・副作用が起こった際の対応策」などについて確認しています。



採血結果が出るまでの待ち時間を利用し、化学療法センターで実施しています。

薬剤師外来の流れ



採血



薬剤師外来



診察



治療

薬剤師外来で行っている主な内容は以下の 3 点です。

1. 患者さんの副作用症状を確認し、適切な薬物治療を医師に提案します。
2. がん治療における日常生活での注意点や工夫を指導し、患者さんが安心して治療を続けられるようサポートします。
3. 安全に薬物治療が実施できるよう継続的に確認をします。

抗がん剤治療中のお困りごとについてご相談ください。

